## (公社)消費者関連専門家会議(ACAP)主催

# WEB研修 お客さま対応部門が学ぶ Eメール文書作成研修〈基礎編〉

◆日 時 2022年4月22日(金) 13:00~17:05

WEB 研修 E メール文書作成研修<基礎編>」は、「Zoom ミーティング」を使用して 開催いたします。

皆さまの会社内やご自宅のパソコンでご受講いただきます。

必ずシステム要件(本案内 P.3)をご確認くださいますようお願いいたします。

- ※カメラ機能をオンにしてご参加ください。パソコンでのご参加をお願いいたします。 (カメラ・マイク内臓、プラグイン等のパソコンでご参加ください)
- ※各ご受講の PC・システム要件は、貴社内の IT・システム関連部署にご確認ください。

こちらの E メール文書作成研修は、受講生のみなさまに、事前課題をお送りし、ご提出をしていただきます。必ず事前にお取り組みいただき、ご出席ください。

・本研修では、3~4人一組でグループディスカッションを行いますので、ご承知おきください

#### ◆スケジュール

12:40~13:00	接続開始(音声と映像チェックを実施)
	※13:00 から講義を開始いたしますので、12:55 までにご入室をお願いいたします
13:00	<オリエンテーション>
	·講師紹介
	・研修の目的・進め方
	くお客さま の気持ちを読み取る>
	『お客さま満足』について考えます。各グループで、Eメール対応について共有します。
	※本研修では、グループディスカッション (1グループ3~4名) を予定しています。
	<お客さまの心情に寄り添ったメール作成のポイント>
	・全体の構成
	・わかりやすい文章
	事前にお取り組みいただいた事例(サンプルメール)をもとに、お客さまのニーズや「お気持ち」を考えます
	Eメールを分解して受け止めが必要な点を整理し、文書作成のポイントについて、理解を深めます。
	<実践ワーク>
	状況設定に沿って、実際にEメールを作成し、学んだことを体得します。
	<まとめ・質疑応答>
17:05	<b>&lt;閉講&gt;</b>

※適宜休憩を挟みます。スケジュール内において進行が多少前後する場合があります。ご了承ください。

#### ◆実施概要

◆日	時	2022年4月22日(金) 13:00~17:05
◆会	場	ビデオ会議ツール「Zoom ミーティング」を使用いたします。
◆対	象	お客さま対応(Eメール)実務担当者 <窓口経験 新任~2年程度の実務担当の方>
		※ 研修やコンサルティングを業とする企業および個人でのお申込はご遠慮願います。
◆定	員	32名 <最少催行人数 12名>
		※最少催行人数に達しなかった場合には中止となる可能性がございます。
		万が一、中止となる場合は1週間前までにご連絡いたします。
◆締	切	4月8日(金) お申し込み順に承り、定員になり次第締め切り
◆受 講	料	会員および会員の所属企業社員は15,400円、未加入企業の方は23,100円
		会員の関連企業は未加入企業扱い。受講料は資料代、消費税込です。
◆申込フ	方法	ACAPホームページよりお申し込みください。
<b>♦</b> そ 0.	他	・受け付けた方には案内状とご受講確認チェックシート等をメール添付でお送りいたします。
		・研修資料を事前に郵送いたします。受講確認チェックシートにご希望の郵送先をご記入ください。
		・講師側からの指示がある場合を除き、研修時間中はカメラを必ずオンの状態でご参加ください。
		・研修時間中は「グループ名・氏名・社名」の表示をしてご参加ください。
		・周囲の会話や音などを拾わないようにマイク付きイヤホン、ヘッドセットなどでご参加ください。
		・録音・録画・写真の撮影はご遠慮ください。
		・資料送付後(4/14~)のキャンセルは資料代として2,000 円を徴収させていただきますので、ご承知おき
		ください。
		・当日キャンセルされた場合は、受講料を全額徴収させていただきますので、ご承知おきください。
		・ご請求書は、研修開催後4月22日(金)頃より郵送いたします。5月6日(金)までにご請求書が届か
		ない場合はACAP事務局 (TEL 03-3353-4999)にご連絡ください。
		・本研修の受講料のお振込は、研修開催日以降、5月末日までにお願いいたします。

## 講師紹介



石井 ふじみ(いしい ふじみ) 株式会社 JBM コンサルタント 講師

NEC 日本電気株式会社に入社以降、長きに渡りコールセンター業界に携わる。2006 年より研修講師としてのキャリアをスタートし、コールセンターで培ったセンター運営や人材育成の経験を活かし、さまざまな研修カリキュラムを開発・実施している。

特に顧客心理を取り入れた、クレームを未然に防ぐテレコミュニケーション研修に定評がある。 受講生個々の特性に合わせた指導と、全員を巻き込みつつ一体感のある研修が高い評判を呼 んでいる。

研修講師以外にも電話応対診断も実施しており、顧客・企業・応対者それぞれの視点を考慮した納得感のある診断を信条としている。日本電信電話ユーザ協会で実施している、電話応対技能検定(もしもし検定)の指導者・試験官でもある。

### 《主な研修実績》

テレコミュニケーション/ビジネスマナー/クレーム応対/CS 向上/部下育成担当者向け (OJT)/コールセンター概論/モニタリング/フィードバック/コミュニケーションカ向上/社内 講師育成/リアルタイムモニタリング&ナビゲーション その他多数

## Zoom を使用した研修のご準備について(システム要件)

- ※PC 環境やインターネット環境が研修の進行に大きく影響します。必ずご確認をお願いいたします。
- ※各ご受講のPC・システム要件は、貴社内のIT・システム関連部署にご確認ください。
- ※Zoom のご利用にあたり制限がかけられていないか、事前にご確認をお願いいたします。
- ※通信速度のご確認はご受講の環境にてテストをお願いいたします。
- ※職場でご受講いただく場合は、周囲の方の声や作業している音が入らないようにご配慮ください。

システム・ネットワーク要件	推奨(値)
インターネット接続	有線、またはワイヤレス(3G または 4G/LTE)
スピーカー/マイク/カメラ	内臓、USB プラグイン、またはワイヤレス Bluetooth
PC	Mac
オペレーティングシステム	macOS XとmacOS 10.9以降
	Windows
	Windows 10/8 または 8.1/7 以降
	その他
	Ubuntu 12.04 またはそれ以降、Mint 17.1 またはそれ以降
	Red Hat Enterprise Linux 6.4 またはそれ以降
	Oracle Linux 6.4 またはそれ以降、CentOS 6.4 またはそれ以降
	Fedora 21 またはそれ以降、OpenSUSE 13.2 またはそれ以降
	ArchLinux(64 ビットのみ)
モバイル	Surface PRO 2 または Win 8.1 以降、iOS と Android デバイス、
※できるだけPCでのご準備をお	BlackBerry デバイス
願いいたします	Blackberry
ブラウザ 	Windows IE 11 以降、Edge 12 以降、Firefox 27 以降、Chrome
	30以降
	Mac Safari 7以降、Firefox 27以降、Chrome 30以降
	Linux Firefox 27 以降、Chrome 30 以降
プロセッサ	最小 シングルコア 1GHz 以上/ 推奨 デュアルコア 2GHz 以上
	(i3/i5/i7 または AMD 相当)
メモリ	推奨 4Gb
帯域幅	Zoom 推奨 1.5Mbps / 1.5Mbps(上り/下り)
	研修推奨 5Mbps / 10Mbps(上り/下り)

※参考https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-Windows-macOS-Linux